

もばら の 議会だより

第146号

令和2年11月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<https://www.city.mobara.chiba.jp/>



9月定例会にて一般会計補正予算など
9議案並びに発議案1件を可決
7月臨時会にて2議案を可決

主な内容

- P 2～P 5 一般質問
- P 6 議案の概要
- P 7 採決結果一覧
- P 8 7月臨時会

大きなおいもが掘れました (五郷幼稚園)

9月定例会

令和2年9月定例会は、9月2日から9月17日までの会期16日間で開かれました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の新たな対応として、議長席、演壇、質問席に飛沫防止用アクリルパネルを設置し、マスクを外して発言できるようにすることで、聞き取りにくさの解消や発言者の負担軽減を図りました。

この定例会では、市長から令和元年度茂原市一般会計決算認定案及び各特別会計等決算認定案7件、令和2年度茂原市一般会計補正予算、下水道事業会計補正予算、茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について、教育委員会委員の任命につき同意を求めることについてなど9件、計16件の議案が提出され、慎重審議の結果、認定案については閉会中の継続審査となり、その他の議案については原案のとおり可決されました。

なお、令和元年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が設置されました。

さらに、地方税財源の確保を求める国への意見書提出についての議員発議による提案が原案のとおり可決、本納小学校移転に関する調査実施についての議員発議による提案が否決されました。

一般質問

9月定例会における一般質問は、9月9日、10日の2日間にわたり6名の議員により行われました。

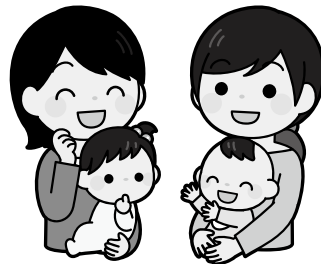
西ヶ谷 正士 議員 (新政会)

○「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の評価について

問 本年度を最終年度とする総合戦略では「結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち」を基本目標の一つに掲げているが、達成度などを踏まえ、どのように評価しているのか伺う。

答 総合戦略においては、子育て支援を4つの大きな柱のひとつとしてとらえ、結婚・出産の希望に応える支援の充実や安心して子育てできる環境づくりに取り組んできた。5年間の数値目標として掲げた合計特殊出生率については目標値に届かなかったものの、子育てを楽しいと感じる割合は、本年度実施した市民アンケートによれば、平成26年度の59.2%から68.4%と9.2ポイントの増加となり、一定の効果があつたものと評価している。

子育て支援については、次期総合戦略においても重要な課題として位置づけ、引き続き取り組んでいきたいと考えている。



○産前産後サポートセンターの現状について

問 サポートセンターは、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行う施設として総合戦略の中でも重要施策として位置づけられて推進され、横断的な取組みの充実で相乗効果も期待できるが、現在の取り組み状況について伺う。

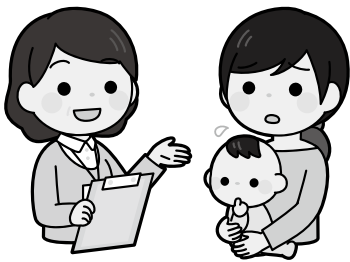
答 産前産後サポートセンターは、妊娠届出時に助産師あるいは保健師が面接を行い、産前産後のケアプランを作成し

ている。また、ママ・パパ教室や助産師相談、子育ての孤立化予防として母親同士が交流できる場である「ままのわ」等を実施し、妊娠期から子育て期にかけて切れ目のない支援を実施している。横断的な取組みの例として、市内産科医療機関の助産師にベビーマッサージ等の講師を依頼して、「ままのわ」を開催している。また、ひとり親や生活困窮等で子育てに不安を抱えた妊産婦への個別支援において、中核地域生活支援センターと連携している。

その他の質問事項

(西ヶ谷 正士 議員)

- ・総合計画における子育て支援について
- ・病児・病後児保育の充実について
- ・周産期における妊産婦支援について



向後 研二 議員 (令和茂原)

○コロナ禍における市独自の支援策と今後について

問 市独自の今まで支援策とその周知方法や各種支援策の執行状況と成果について伺う。また、今後、市独自でのさらなる支援策を考えているのかあわせて伺う。

答 市独自の支援策としては、物品の支援として、医療・介護・福祉施設でマスクが不足しているとの声を受け、市が備蓄・購入をしたマスクの配付を行った。また、国が配布する予定であった妊婦への布マスク配付が予定より遅れたため、市が購入したマスクを配付した。さらに、国からのマスクの支給がない幼稚園や保育園の園児へのマスクの配付を行った。生活への支援として、国の地方創生臨時交付金を活用し、妊婦特別支援給付金を支給した。

事業者に対する市独自の支援策としては、市内の中小企業者等で茂原市及び千葉県の制度融資を利用された方に対し、信用保証料の助成を、千

葉県から出された使用制限等の要請に協力した飲食店等に対し、茂原市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を、売上高が前年同月比50%以上減少している事業者に対し、茂原市中小企業再建支援金をそれぞれ支給している。また、茂原市デリバリータクシー支援事業として、飲食店と連携して宅配事業を実施するタクシー事業者に対し、助成金を交付している。

これらの周知については、市ウェブサイトや広報もばら、個別通知やフェイスブックなど多様なメディアを活用した情報発信を行った。

執行状況と成果について、マスクの配付は感染拡大防止の観点から一定の成果が出たものと考えている。妊婦特別給付金は申請のあった325名に支給したところであり、経済的支援に繋がったものと考えている。

信用保証料の助成は、8月末現在で市制度30件約740万円を、感染症拡大防止協力金は、488件5120万円を、中小企業再建支援金は、217件2170万円をそれぞれ支給した。また、デリバリータクシー支援事業は、8

月末現在で19件の利用があった。信用保証料助成は、市の支援開始後に国のより有利な支援制度が創設されたことにより、当初の見込みほど利用されなかったものの、速やかな支援が行えたものと考えている。

今後の支援としては、県が実施している「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」の上乗せとして、医療従事者等に対し一人あたり2万円の支給をする予定である。また、冬場に備え、医療機関や薬局に手指消毒液やフェイスシールドを配付する予定である。



○空き家バンク活用について
 空き家バンクの活用はいっ頃から始めたのか。また、周知方法やこれまでの実績について、さらに現在の空き家件数や今後の取り組みなどについて伺う。

答 空き家バンクは平成29年4月に開設し、市の広報やウェブサイトに、また民間事業者が運営する「全国版空き家バンク・空き地バンク」への掲載や固定資産税納税通知書にチラシを同封することなどにより、周知に努めてきた。その結果、登録された12件のうち、7件が総額6030万円で売



却されたところである。空き家バンク事業は、移住定住を促進する有効な施策と考えているため、先進自治体の施策を参考に、今後も事業の推進に努めていきたい。

その他の質問事項
 (向後 研二議員)
 ・情報発信の強化について
 ・行財政改革の推進について

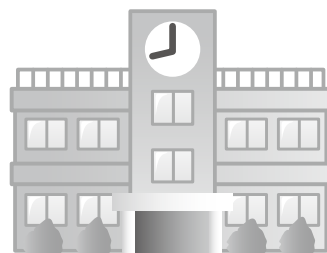
三橋 弘明 議員
 (志友会)

○本納地区小学校の統廃合と確約書について

問 本納小新校舎建設に伴う、国庫負担事業認定申請の書類の中に、令和4年12月議会での条例を変え、令和5年度に新治小を統合する旨の確約書が添付されていた。これは議会軽視と考えるが、市の見解を伺う。

答 国庫負担事業認定申請には統合の確定が確認できる条例の写しを添付することになっているが、本市のように統合が決まっていない場合での申

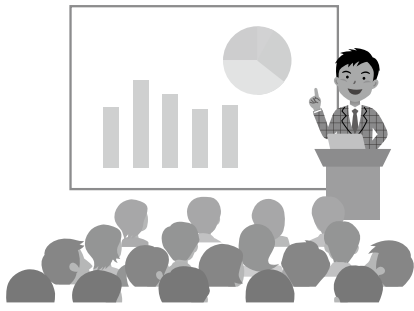
請は、確約書の提出を国から求められる。この確約書については、財源を確保するために、県の助言を受けて提出したもので、議会を軽視したものではない。今後も議会に丁寧説明していく。



○まちづくり条例の見直しについて

問 まちづくり条例が制定されて、4年余りが経つが、市民自治によるまちづくりの3原則として、情報の共有、参加、協働を掲げている。しかし、現状は有名無実化し、全く機能しておらず、見直すべきと思うが、見解を伺う。

答 茂原市まちづくり条例は、市民自治によるまちづくりを推進するため、情報の共有、参加、協働を基本原則とする基本的なルールを定めてい



その他の質問事項
 (三橋 弘明 議員)

- ・第二次学校再編計画について
- ・スクールバス導入の経費について
- ・情報公開と個人情報境界について

る。市政運営にあたっては、様々な手段を用いて市政に関する情報を適切に提供するとともに、計画策定の際にはパブリックコメントやアンケート等により市政参加の機会を提供し、必要に応じて住民説明会等を開催するなど、積極的に意見交換の場を設けているところである。また、地域まちづくり協議会や市民活動団体の支援を通じて協働を推進するなど、条例の趣旨を尊重した市政運営に努めている。

大柿 恵司 議員

(緑風会)

○本納地区の小中学校校題について

問 新治小学校について、現在造成中の大規模住宅団地への人口増等を見据えて令和7年度をめどに統合を目指すとなされていたにもかかわらず、令和5年度に統合するとの確約書を提出したことに問題はないと考えているのか見解を伺う。

答 新治小学校の統合については、現在、茂原市学校再編審議会にて審議中であり、統合の時期は茂原市学校再編第二次実施計画内で検討することになっている。確約書提出の経緯は、本納小学校新校舎の建設について、財源の確保を図りたいため、負担金の活用の可能性を平成30年10月頃から千葉県と協議を行っていた。その結果、統合を目的とした国庫負担金しかなく、その負担金を活用する場合には、申請の添付資料の一つとして条例の写しが必要となることや、統合が決まっていな

要になるとの県の助言を受け、提出したものである。

問 国庫負担事業認定書が届く前に入札公告を行うことは適切か。また、本納地区小中一貫型校舎建設工事では応募者が5社で、健全な競争が働いていないと思われるが、今後入札方法を改善する考えはないのか。さらに、新校舎の直下に表層ガス層の存在が認められているが、絶対に安全であるのか伺う。

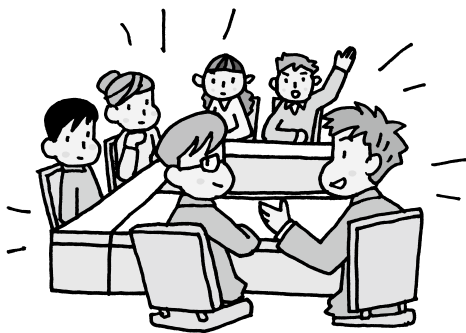
答 国庫負担事業認定通知書が届く前の入札公告については、問題ないことを確認している。本工事の入札については、5社による適正な競争のもと落札者が決定されたものであり、現在のところ入札方法を変更する考えはない。新校舎の建設にあたっては、施工中のガス対策として、ガス検知器で発生量を測定しながら施工する。また、新校舎では全ての教室、倉庫、トイレ、階段の最上部にガス警報器を設置するとともに、天井裏や地下ピット内のガスが充満しないよう、壁面に通風孔を設け自然換気を促す。さらには、

屋上に上ガス排出用通気管を設け、3階天井裏にガスが溜まった場合、効率的に排出するなどの安全対策を講じる。

その他の質問事項

(大柿 恵司 議員)

- ・雇問題を解消しない理由について
- ・委員会での説明の信憑性について
- ・本納小学校建設の一旦中止について



平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議団)

○新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みについて

問 各地で、医師会の協力のもと、自治体独自のPCR検査拡充の取り組みが広がっている。本市でも必要な時に誰でも検査ができるPCR検査センターの体制整備が必要と考えるが見解を伺う。

答 これまで、PCR検査体制の整備については、茂原市長生郡医師会を中心に、長生健康福祉センター(長生保健所)や長生郡市広域市町村圏組合において「地域外来・検査センター」の設置に向けた検討を行ってきたが、場所やス

感染対策強化中!!



タッフなどの問題があり、設置が難しい状況とのことであり、現在は病院や診療所などで検査できる体制の整備を進めていると聞いている。市としては、早期にPCR検査体制の強化が図られるよう、8月28日に長生郡市7市町村長連名で、千葉県知事に対して要望書を提出したところである。

○避難所対策の取り組みについて

問民間企業との連携により、浸水地域における緊急避難先、車両の避難場所確保として、ショッピングセンター等の大型店の駐車場、事業所のロビーなど民間施設を利用させていただく取り組みが全国で広がっている。こうした民間企業との協定を行うことについて見解を伺う。

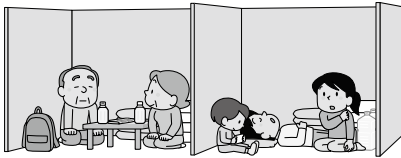
答民間企業との連携については、6月19日に有限会社オートウィルとバス輸送等の協力に関する協定を締結し、災害時にバスを活用した避難者の移送、携帯電話の充電等の支援を優先的に受けられるようにした。また、昨年の台風15号による停電被害が多く発生

したことから、6月24日には、東京電力パワーグリッド木更津支社と災害時における迅速な停電復旧のための協定を締結し、停電時には、復旧を優先すべき重要な施設として、生命の危機に直結する医療施設や福祉施設のほか、指定避難所として開設している施設の迅速な対応が図られることとなっている。浸水地域における車両の避難場所等については、民間企業が保有する土地の活用などを考えており、緊急避難先としての利用のお願いも含め、確保するよう努めていきたいと考えている。

その他の質問事項

(平 ゆき子 議員)

- ・医療従事者等への財政支援について
- ・減災対策の取り組みについて



石毛 隆夫 議員
(公明党)

○新型コロナウイルス感染症対策における医療体制について

問PCR検査の拡大と重症化のリスクの高い高齢者や持病のある方、医療従事者、受験生などから優先的にインフルエンザ予防接種を行うことが今後の医療体制維持に有効と考えるが見解を伺う。

答季節性インフルエンザの流行期を控え、新型コロナウイルスとの同時流行が懸念される中、PCR検査体制の拡充は、喫緊の課題と捉えており、検査体制の強化が図られるよう、長生郡市7市町村により県に対して8月28日に要望を行ったところである。



また、インフルエンザワクチンの優先的な接種については、医療現場の混乱を避けるためには必要であると考えているので、65歳以上の高齢者の方への個別通知や「広報もばら」や市ウェブサイトを等活用した接種の呼びかけを行っていききたいと考えている。

○新型コロナウイルス感染症対策における事業者への支援について

問医療、介護、障害福祉サービス従事者に対する市独自の慰労金は、正社員だけでなくパート従業員などすべての作業従事者に支給すべきと考えますが支給対象者を伺う。

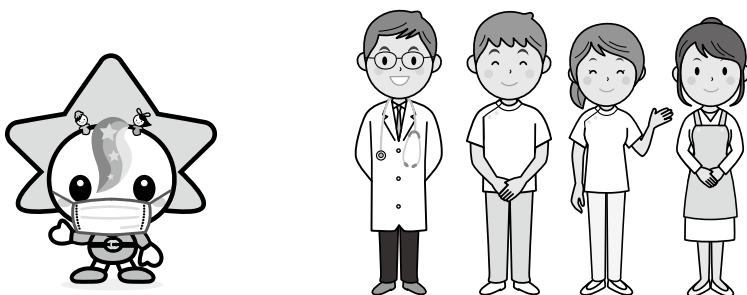
答慰労金については、県が実施する「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」の上乗せで実施をするものであり、対象者は県に準じ、令和2年1月30日から6月30日の間に通算して10日以

上勤務した医療機関、介護施設等の従事者や職員とし、正社員・パート従業員といった雇用形態にかかわらず、対象者とすることを考えている。

その他の質問事項

(石毛 隆夫 議員)

- ・コロナ禍の避難所について
- ・小中学校体育館の空調設備について



議案の概要

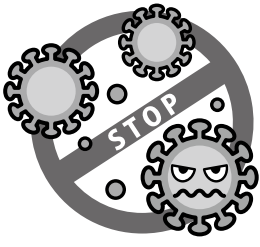
予算関係

◎議案第1号「令和2年度茂原市一般会計補正予算（第5号）」

〔内容〕歳入歳出予算の総額に10億6921万9千円を追加し、その総額を435億3691万3千円とするものです。主な内容は、災害非常用対策事業の増、新型コロナウイルス感染症拡大防止事業の増、農業経営基盤強化促進事業の増、教材備品整備事業の増等により、増額補正するものです。

◎議案第2号「令和2年度茂原市下水道事業会計補正予算（第1号）」

〔内容〕社会資本整備総合交付金を活用し、処理場施設の長寿命化事業の推進を図るため、増額補正するものです。



条例関係

◎議案第3号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎議案第4号「茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」

〔内容〕令和3年3月末で茂原市立豊岡幼稚園を閉園するため、所要の改正をするものです。

◎議案第5号「茂原市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準及び指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。」

人事関係

◎議案第7号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」

〔内容〕任期満了に伴い、引き続き高貫裕一郎氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。

◎議案第8号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」

〔内容〕前委員の辞任に伴い、新たに竹田幸則氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。

その他

◎議案第6号「契約の締結について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。内容は、防災・安全社会資本整備工事（早野排水機場ポンプ設備工）です。

◎議案第9号「損害賠償額の決定及び和解について」

〔内容〕公用車による交通事故について、相手側が示談に応じたことから、損害賠償額を決定し和解を成立させるため、議会の議決を求めるものです。

発議案

◎発議案第1号「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について」

〔内容〕新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済への影響を鑑み、地方税財源の確保を国に要望すべく意見書を提出しようとするものです。

◎発議案第2号「本納中学校敷地内への本納小学校移転に関する調査に関する決議」

〔内容〕地方自治法第100条の規定に基づき、本納中学校敷地内への本納小学校移転に関する事務について、調査実施を提案するものです。



★認定案第1号「令和元年度一般会計決算認定」並びに認定案第2号から第7号までの「各特別会計及び公営企業会計決算認定」については、閉会中の継続審査といたしました。

令和2年9月定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果		飯尾 暁	西ヶ谷 正士	石毛 隆夫	岡沢 与志隆	平 ゆき子	大 栲 恵司	向 後 研 二	杉 浦 康 一	は っ た に 幸 一	小 久 保 ともこ	田 畑 毅	山 田 広 宣	前 田 正 志	金 坂 道 人	中 山 和 夫	山 田 敏 文	鈴木 敏文	三 橋 弘 明	竹 本 正 明	常 泉 健 一	市 原 健 二
		可決	全会一致	賛成多数	賛成少数	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
第1号	令和2年度茂原市一般会計補正予算(第5号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	令和2年度茂原市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	茂原市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	契約の締結について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	損害賠償額の決定及び和解について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	本納中学校敷地内への本納小学校移転に関する調査に関する決議	否決	賛成少数	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。



特別委員会の審査風景

令和元年度一般会計の決算審査を行う決算審査特別委員会が9月11日に設置され、その審査が10月6日から8日にかけて行われました。

審査初日は市長の総括質疑が行われた後、令和元年度中に事業が実施された「内水対策関連事業（長清水水門）」及び「小学校管理補修費（空調設備設置工事（五郷小学校）」の現地視察を行いました。

2日目以降は歳入、歳出等についての質疑が行われ、令和3年度予算の編成に向け、委員から多くの意見や要望が出されました。

特別委員会を設置

委員長	中山和夫
副委員長	向後研二
委員	飯尾 暁
委員	杉浦 康一
委員	は っ た に 幸 一
委員	山 田 広 宣
委員	前 田 正 志
委員	山 田 敏 文
委員	鈴木 敏文
委員	三 橋 弘 明
委員	常 泉 健 一

令和元年度一般会計決算審査特別委員会委員



長清水水門の現地視察

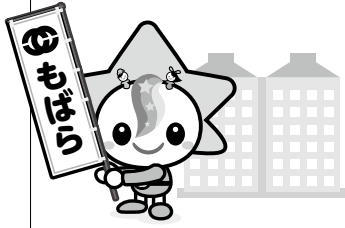
7月臨時会

令和2年7月臨時会は、7月22日に会期1日で開かれました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、マスク着用の徹底や、執行部の入場を発言者に限定するなど、様々な措置を講じた上での開催となりました。

この臨時会では、市長から専決処分の承認を求めることについて及び契約の締結についての、報告1件、議案1件が提出され、いずれも原案のとおり可決、承認されました。

また、議案に係る請願1件が提出されたため、こちらも審議し、賛成少数により不採択となりました。



議案の概要

◎報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」(令和2年度茂原市一般会計補正予算(第4号))

〔内容〕国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した、感染拡大防止等に対応するため、補正をしたものです。

◎議案第1号「契約の締結について」

〔内容〕議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めらるるものです。内容は、本納小学校の新校舎建設工事です。

請願・陳情

◎請願第1号「住民合意のないまま本納中学校敷地への小学校建設に反対する請願」

〔内容〕地元住民や保護者の十分な合意のないままでの本納中学校敷地内への本納小学校校舎建設を取り止めるよう要望するものです。

令和2年7月臨時会 議員別表決結果一覧

Table with columns for member names and rows for agenda items (Report No. 1, Motion No. 1, Petition No. 1) showing approval results (承認, 可決, 不採択) and voting status (賛成, 反対, 欠席).

※表の見方 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席
※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

次回の定例会は
11月25日(水)から
開催されます

Table with columns for dates (10日, 4日, 3日, 12月2日, 11月25日) and meeting content (議案等の総括審議, 一般質問, 一般質問, 一般質問, 会議録署名議員の指名, 会期の決定, 議案の上程説明, 請願・陳情の上程後委員会付託).

本議会を傍聴する
方へのお願

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴はできる限り控えていただき、インターネット中継にてご視聴ください。
ご希望の方は、お電話でご予約をお願いします。

